

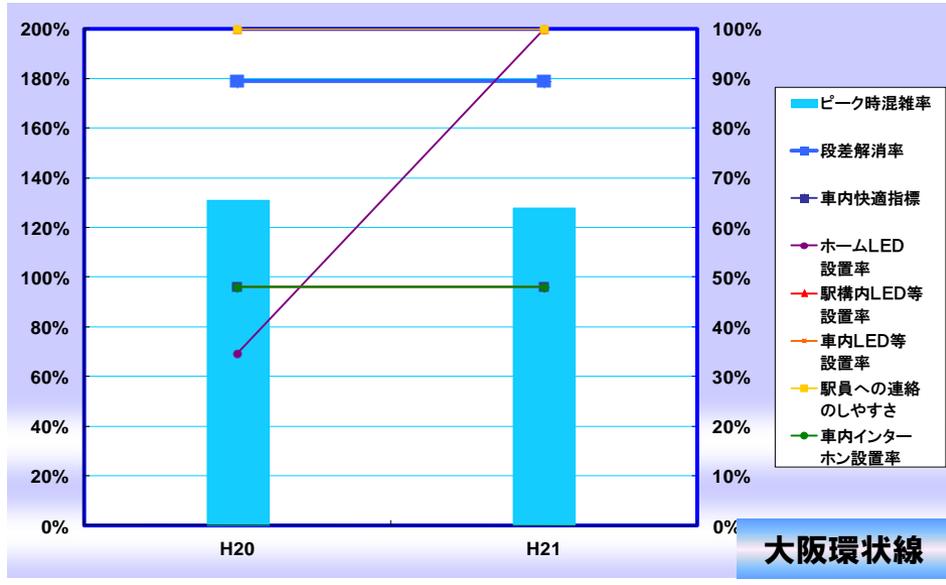
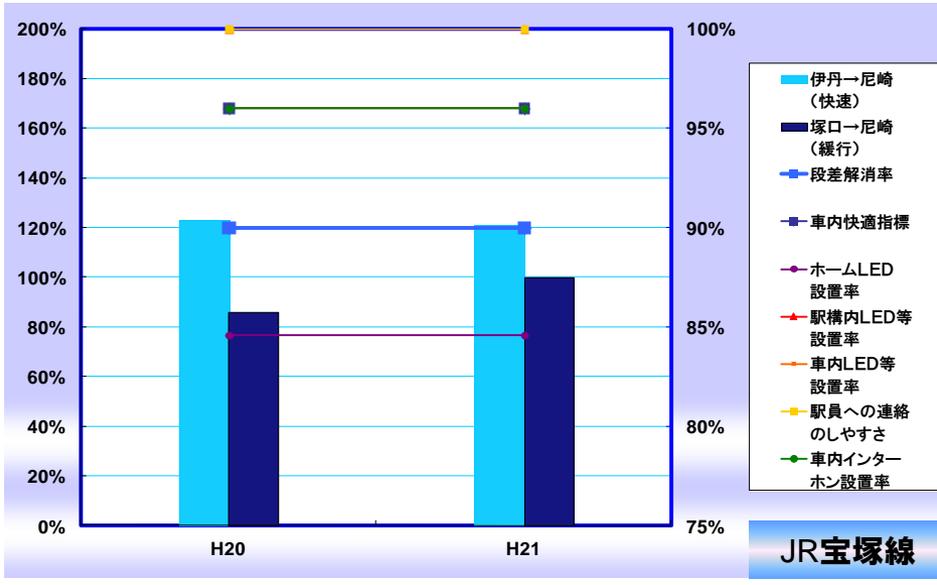
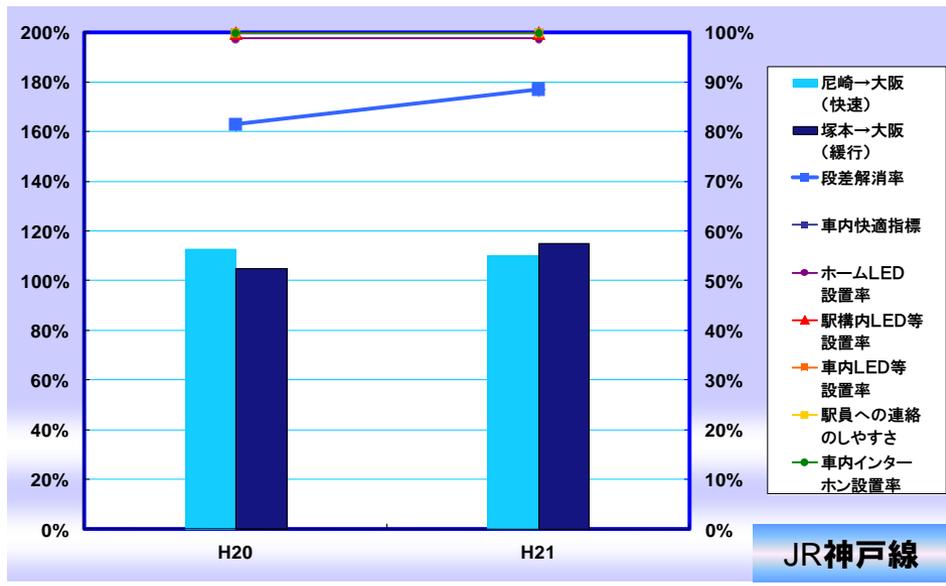
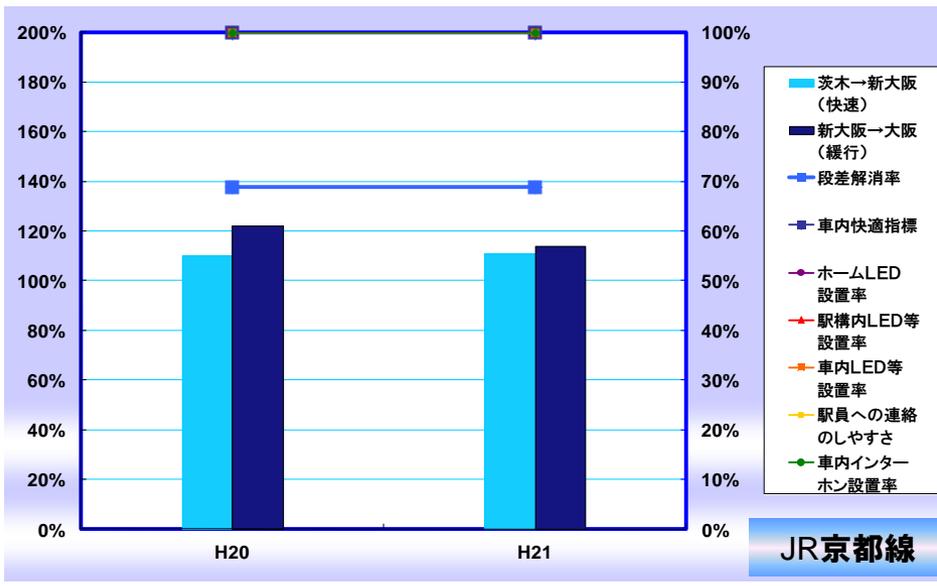
快適性・安心性評価指標計測結果一覧

JR西日本

指標項目		やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる		
		ピーク時混雑率		段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率
JR 京都線	区間	茨木→新大阪 (快速)	新大阪→大阪 (緩行)	全		線				
	H20	110%	122%	68.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	H21	111%	114%	68.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
JR 神戸線	区間	尼崎→大阪 (快速)	塚本→大阪 (緩行)	塚 本 ～ 西 明 石 (大阪駅の駅設備分はJR京都線に計上)						
	H20	113%	105%	81.5%	100.0%	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	H21	110%	115%	88.5%	100.0%	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
JR 宝塚線	区間	伊丹→尼崎 (快速)	塚口→尼崎 (緩行)	塚 口 ～ 新 三 田 (大阪駅～尼崎駅の駅設備分はJR京都線・JR神戸線に計上)						
	H20	123%	86%	90.0%	96.0%	84.6%	100.0%	96.0%	100.0%	96.0%
	H21	121%	100%	90.0%	96.0%	84.6%	100.0%	96.0%	100.0%	96.0%
大阪環状線	区間	鶴橋→玉造		全		線				
	H20	131%		89.5%	48.0%	34.7%	100.0%	48.0%	100.0%	48.0%
	H21	128%		89.5%	48.0%	100.0%	100.0%	48.0%	100.0%	48.0%

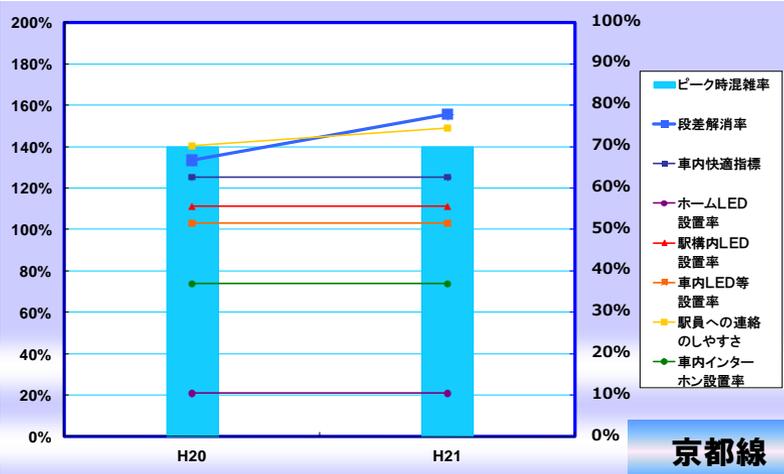
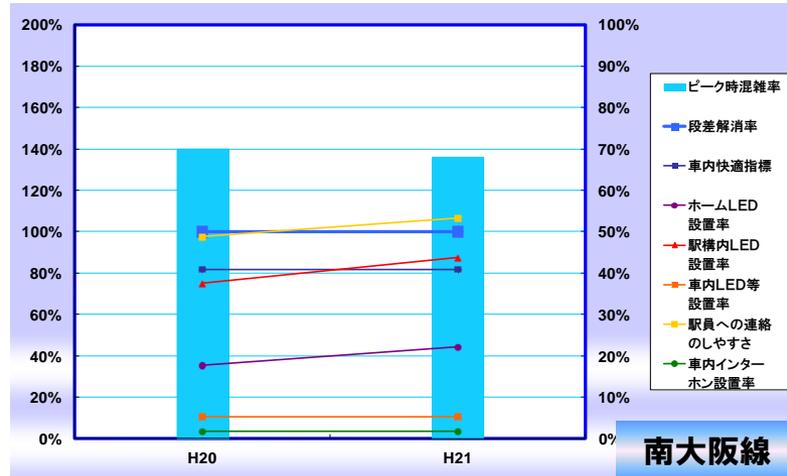
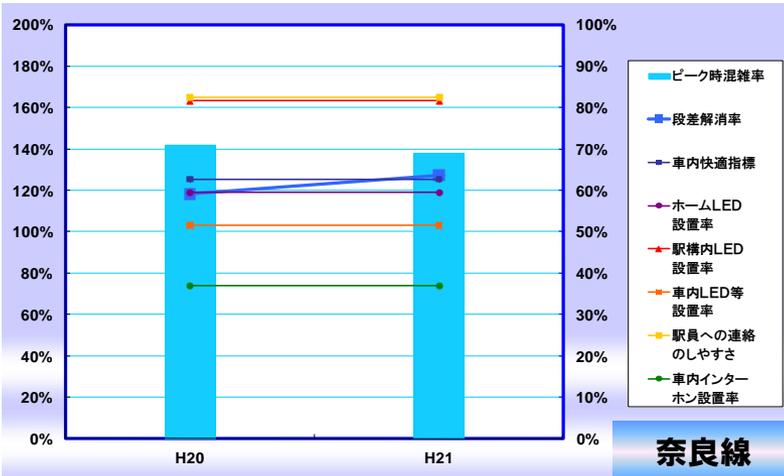
<JR西日本からのコメント>

弊社では、お客様に安心・快適にご利用いただくための駅・車内空間づくりとして、安全性やサービスの向上に向けて、情報提供設備、バリアフリー設備等の整備に取り組んでおりますが、平成21年度は大阪環状線のホームの発車標の機能を改修しました。京阪神エリアへの新型近郊電車投入など、今後も計画的に快適性・安心性の向上に努めてまいります。



近鉄

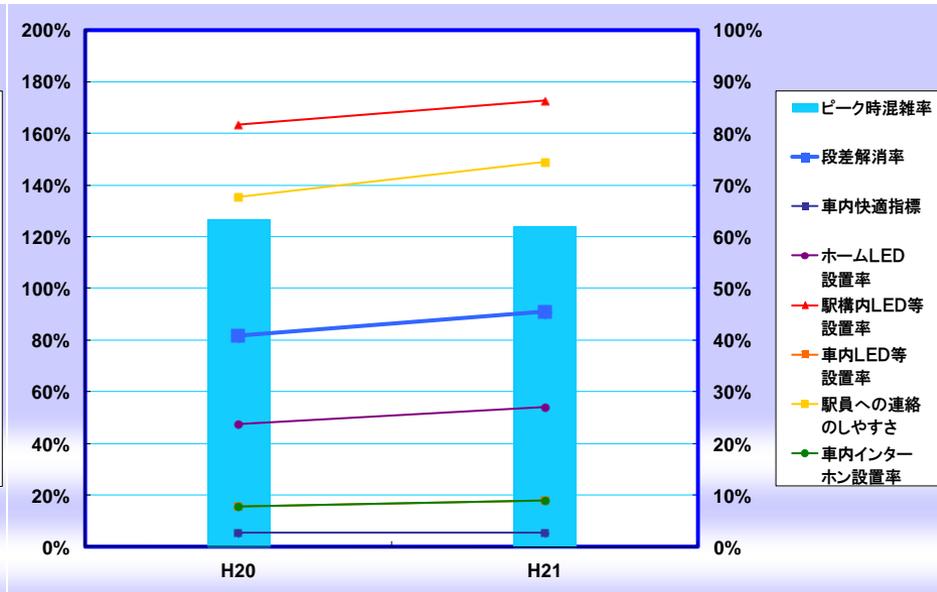
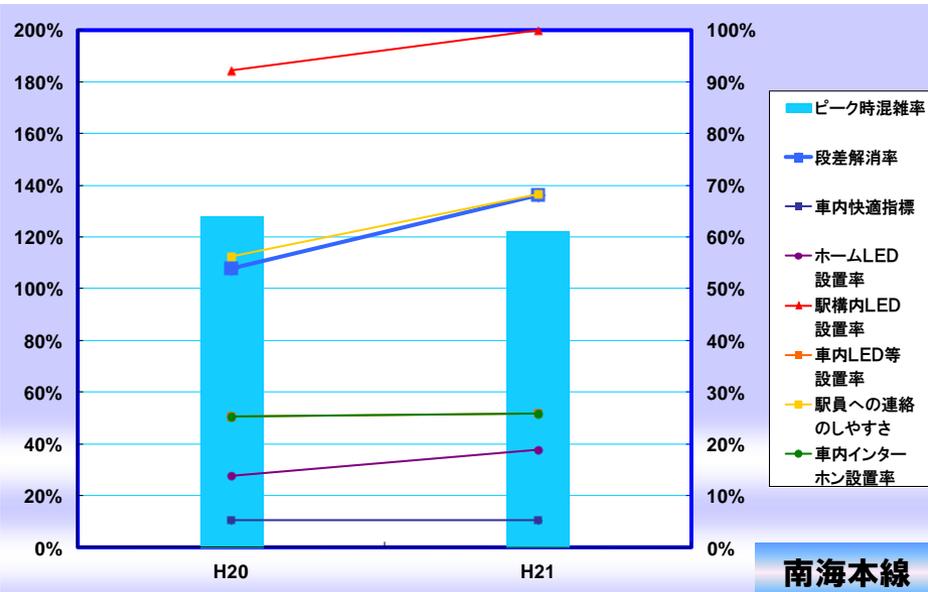
指標項目	やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる		
	ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率	
難波線	区間	河内永和→布施		全線					
	H20	142%	59.1%	62.6%	59.6%	81.8%	51.5%	82.5%	36.9%
	H21	138%	63.6%	62.6%	59.6%	81.8%	51.5%	82.5%	36.9%
南大阪線	区間	河堀口→大阪阿部野橋		全線					
	H20	140%	50.0%	40.9%	17.8%	37.5%	5.2%	48.9%	1.7%
	H21	136%	50.0%	40.9%	22.2%	43.8%	5.2%	53.3%	1.7%
京都線	区間	桃山御陵前→丹波橋		全線					
	H20	140%	66.7%	62.6%	10.6%	55.6%	51.5%	70.2%	36.9%
	H21	140%	77.8%	62.6%	10.6%	55.6%	51.5%	74.5%	36.9%



<近鉄日本鉄道からのコメント>
 当社では、エレベーターなどのバリアフリー施設の設置など、すべての人にやさしい鉄道を目指しています。また、駅でのサービス向上の一環として、サービス介助士の資格取得を進めています。
 車両につきましては、全自動空調装置、車内表示器(LED)、インターホン機能のある非常通報器の設置されている新造車両を順次導入しております。また、一部既存車両につきましても、車内表示器(LED)、インターホン機能のある非常通報器を設置し快適性・安全性の向上を図っております。
 尚、ホームLED設置率について行先表示器を設置していない駅では、「電車が到着します」または「電車が通過します」などを専用表示器による表示や自動放送を行っている駅が22駅あります。

南海電鉄

指標項目	やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる		
	ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率	
南海本線	区間	湊→堺	全線						
	H20	128%	53.8%	5.2%	13.8%	92.3%	25.2%	56.3%	25.2%
	H21	122%	68.0%	5.3%	18.8%	100.0%	25.8%	68.2%	25.8%
高野線	区間	百舌鳥八幡→三国ヶ丘	岸里玉出～極楽橋						
	H20	127%	40.9%	2.8%	23.7%	81.8%	7.7%	67.8%	7.7%
	H21	124%	45.5%	2.8%	27.1%	86.4%	9.0%	74.6%	9.0%



<南海電鉄からのコメント>

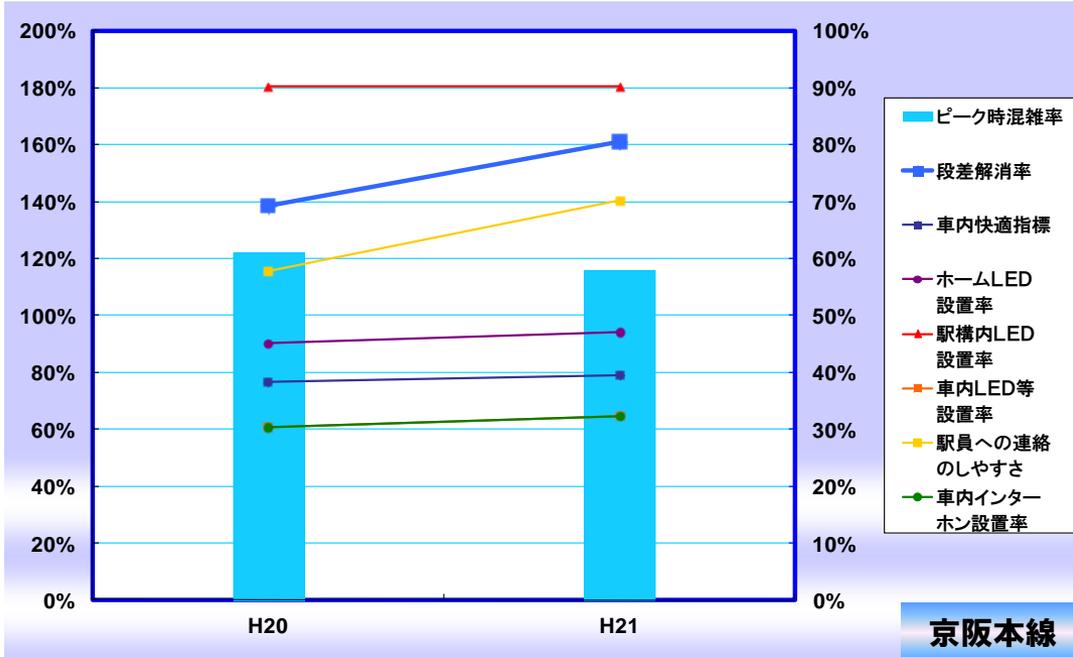
当社では、お客さまに安全で快適にご利用いただけるよう、安全・安定輸送を確保するための投資を最重点として、車両の代替新造・更新工事、駅施設のバリアフリー化工事等の各種施策に取り組んでおります。

平成21年度におきましては泉佐野市内、泉大津市内、高石市内の各連続立体交差事業を継続して推進するとともに、南海線において列車防護無線の設置が完了いたしました。さらに駅施設関係では住ノ江駅ほか5駅のバリアフリー化工事を実施し、難波駅も全面改良によりリニューアルオープンいたしました。

平成24年春の開業を目指して工事を進めている和歌山大学前駅新設工事など、今後も安全性・快適性向上のための施策を継続して実施することにより、お客さまに安心してご利用いただける鉄道を目指してまいります。

京阪電鉄

指標項目	やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる		
	ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率	
京阪本線	区間	野江→京橋	全線						
	H20	122%	69.2%	38.4%	45.2%	90.2%	30.3%	57.7%	30.3%
	H21	116%	80.5%	39.4%	47.1%	90.2%	32.2%	70.2%	32.2%



＜京阪電鉄からのコメント＞

当社では、「お客さまにやさしい鉄道」を目指して、お客さまが安全かつ快適に鉄道をご利用頂けるよう積極的に各種整備に取り組んでおります。

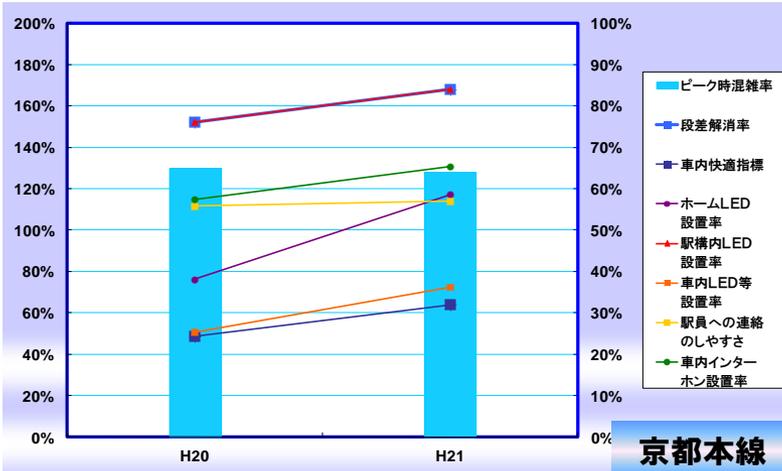
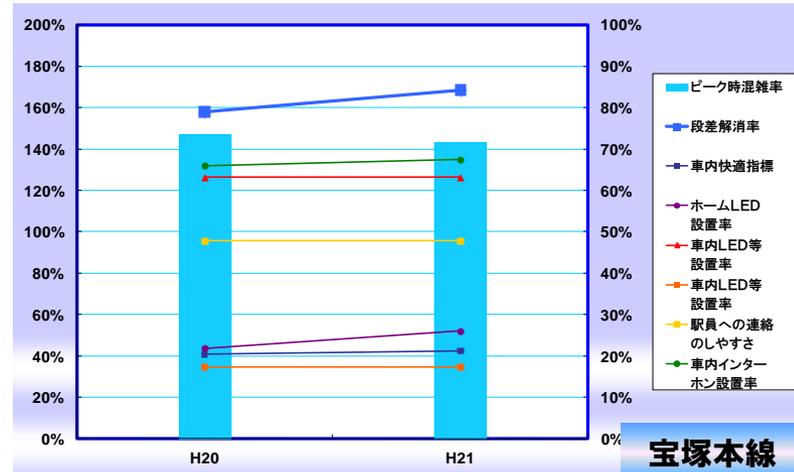
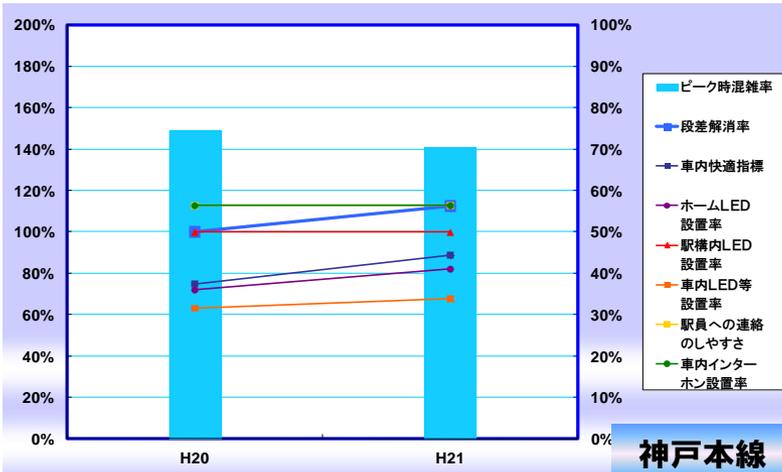
車両については、平成21年度から車いすスペースや車内案内表示器、非常通報器の設置といったバリアフリー対策などを目的とした8000系特急車両のリニューアルを行っています。

駅についても、国及び地方自治体などと連携してエレベーターやスロープなどを順次設置し、段差解消に努めております。

今後も、鉄道車両や駅施設の一層の整備に取り組んでまいります。

阪急電鉄

指標項目	やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる		
	ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率	
神戸本線	区間	神崎川→十三		全線					
	H20	149%	50.0%	37.4%	35.9%	50.0%	31.6%	56.4%	56.4%
	H21	141%	56.3%	44.4%	41.0%	50.0%	33.9%	56.4%	56.4%
宝塚本線	区間	三国→十三		全線					
	H20	147%	78.9%	20.5%	21.7%	63.2%	17.3%	47.8%	66.0%
	H21	143%	84.2%	21.2%	26.1%	63.2%	17.3%	47.8%	67.6%
京都本線	区間	上新庄→淡路		全線					
	H20	130%	76.0%	24.3%	38.2%	76.0%	25.3%	55.9%	57.3%
	H21	128%	84.0%	32.0%	58.6%	84.0%	36.1%	57.1%	65.4%



<阪急電鉄からのコメント>

弊社では、お客様に安心・快適な輸送サービスを提供するために、駅や車両のバリアフリー化等、各種設備の改良に取り組んでおります。

ピーク時混雑率については、乗車方法が分散傾向であったため8p緩和いたしました。

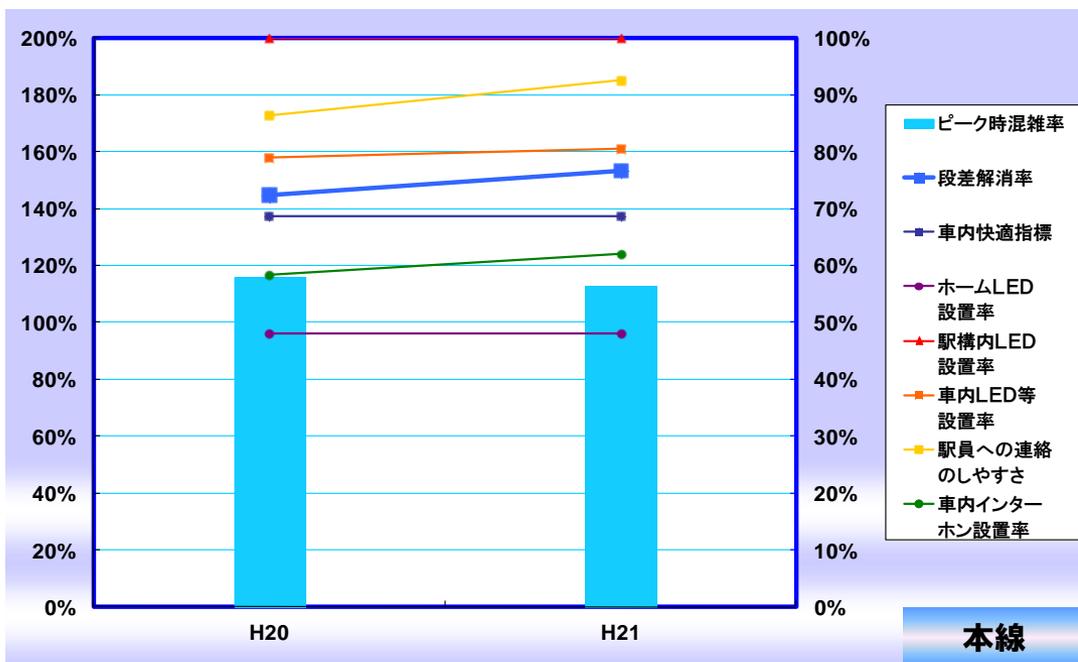
駅につきましては、地域の交通結節点としてお客様をお迎えできる施設づくりを目指し、エレベーター等の整備による段差解消やホーム行先案内表示のLEDへの更新のほか、今後は各駅改札口に案内ディスプレイの設置を計画しており、お客様への情報案内の充実を図っております。

車両につきましては、新型車両9000系・9300系や大規模改良を実施したリニューアル車両において、バリアフリー化に対応させるとともに、全自動制御機能を有する冷房装置や車内案内情報装置を取り入れております。また、それ以外の車両においても順次バリアフリーの改造を進めております。

今後も引き続き、全てのお客様に快適にご利用いただけるよう努めてまいります。

阪神電鉄

指標項目		やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる	
		ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率
本線	区間	出屋敷→尼崎 (H20は淀川→野田)		全			線		
	H20	116%	72.4%	68.6%	48.1%	100.0%	78.9%	86.4%	58.3%
	H21	113%	76.7%	68.6%	48.1%	100.0%	80.6%	92.6%	62.0%



<阪神電鉄からのコメント>

当社は平成21年度も引き続き、多くのお客様が安心かつ快適にご利用頂けるように駅や車両の改良を積極的に進めております。

平成21年度は、駅施設では2駅にエレベーターを設置したほか、ホームや軌道上での異常事態に備えた非常通報装置や視認性に優れた高輝度のLEDを用いた案内表示装置の設置を進めました。

車両では旧型車両に換えて扉開閉予告灯や誘導鈴、車いすスペースを装備した新型車両「1000系」を1編成6両を導入しました。

これからも、皆さまの足として親しんで頂けるよう鋭意努力して参りますのでよろしくお願い致します。

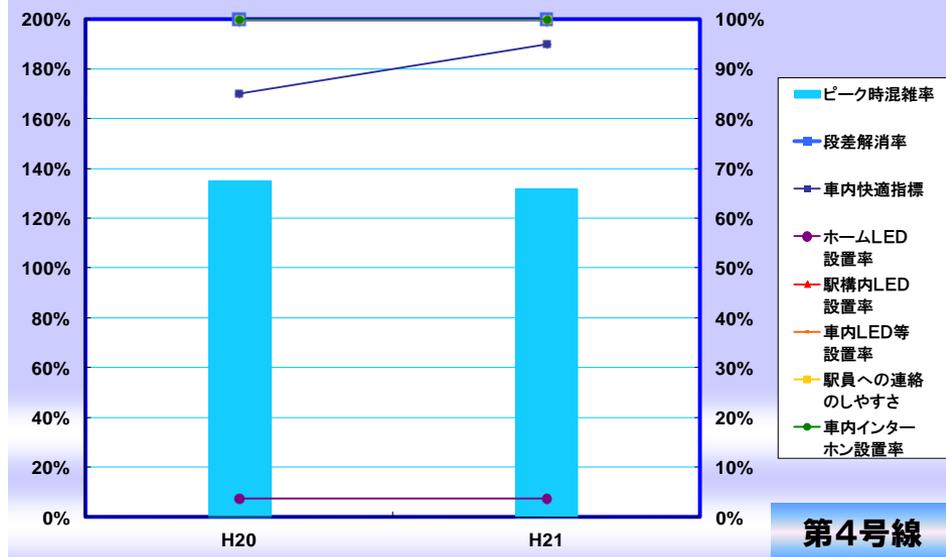
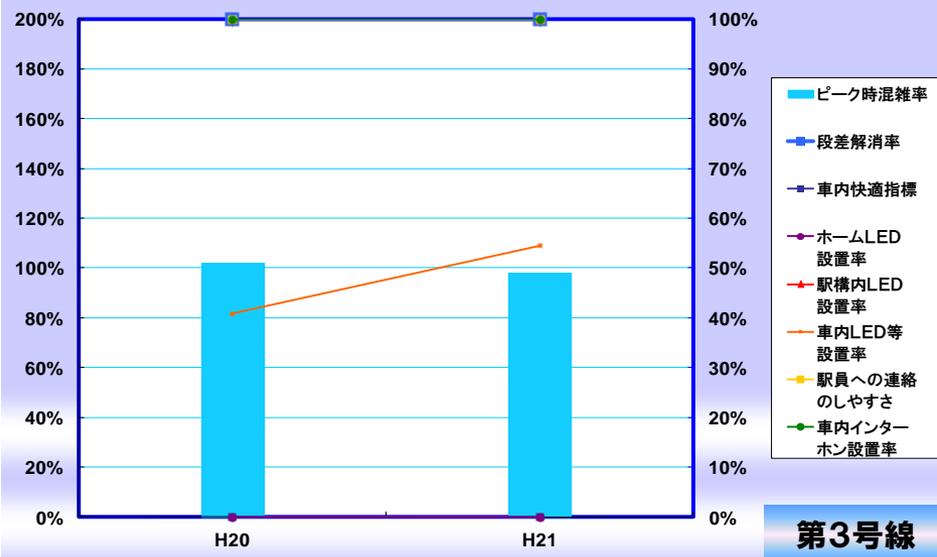
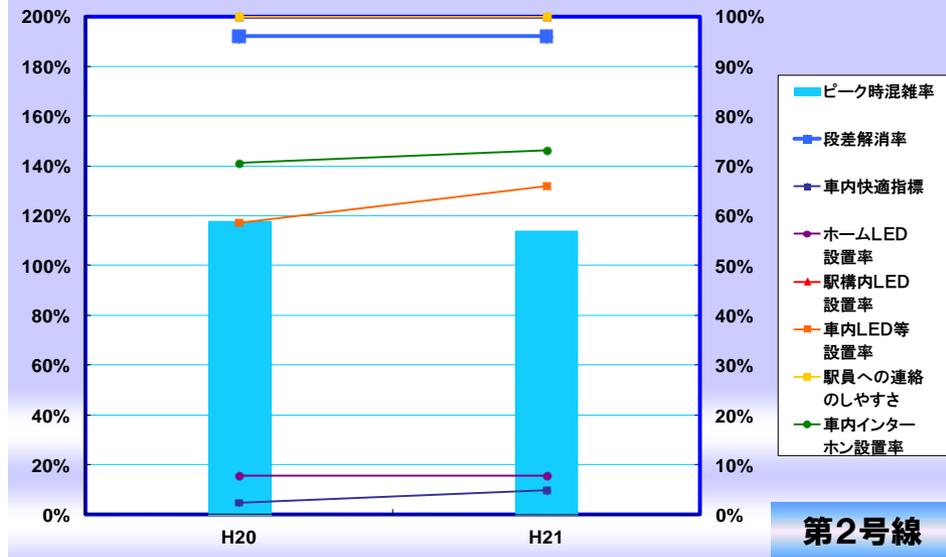
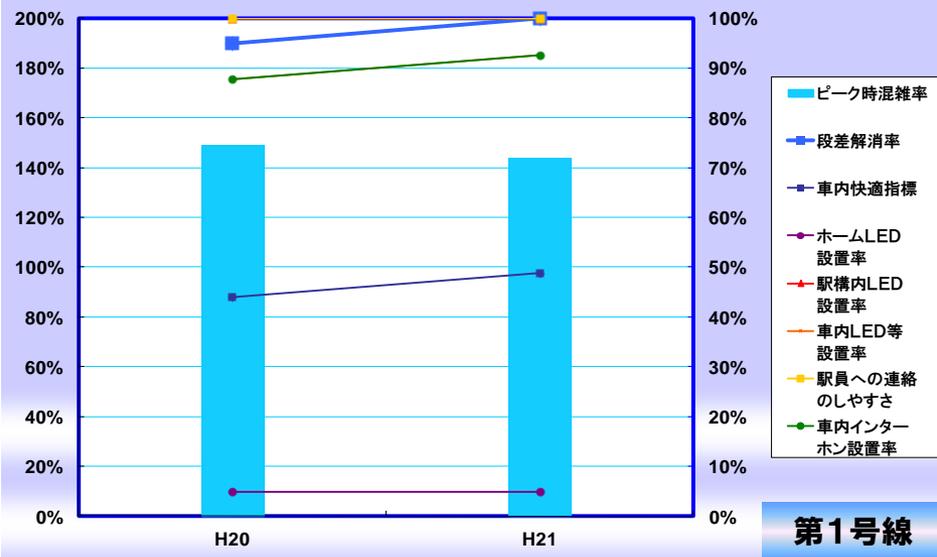
大阪市交通局

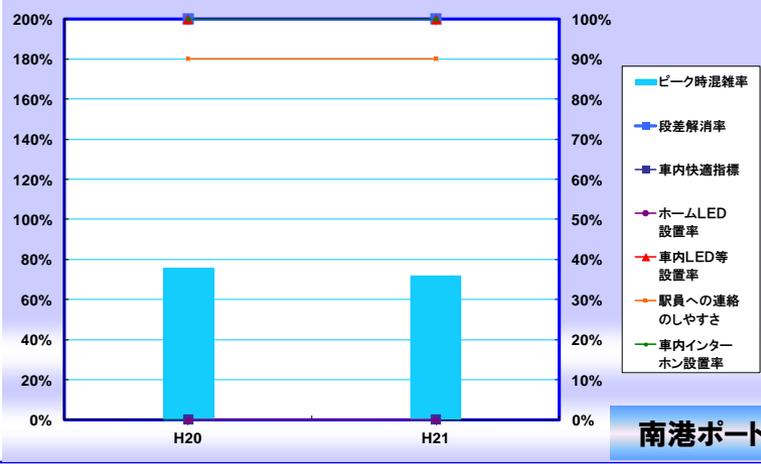
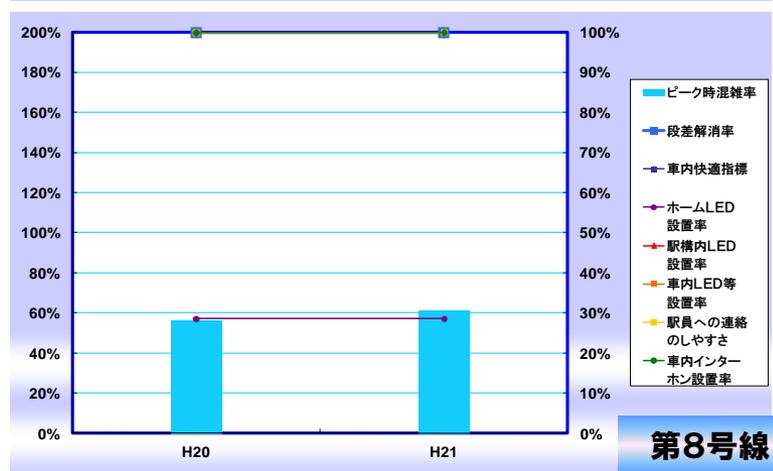
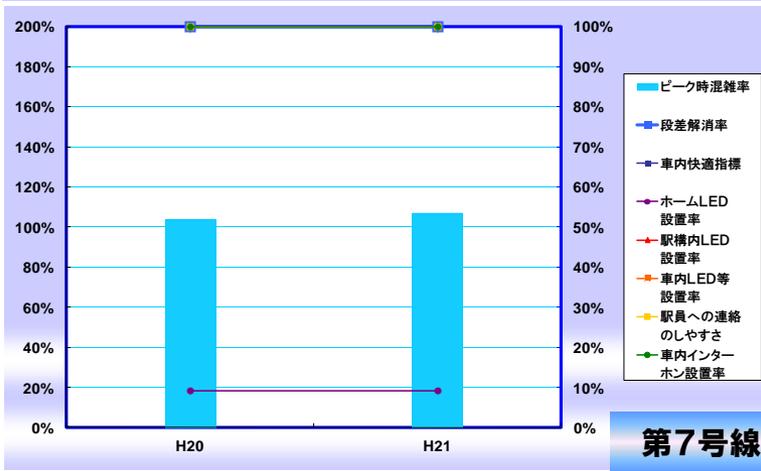
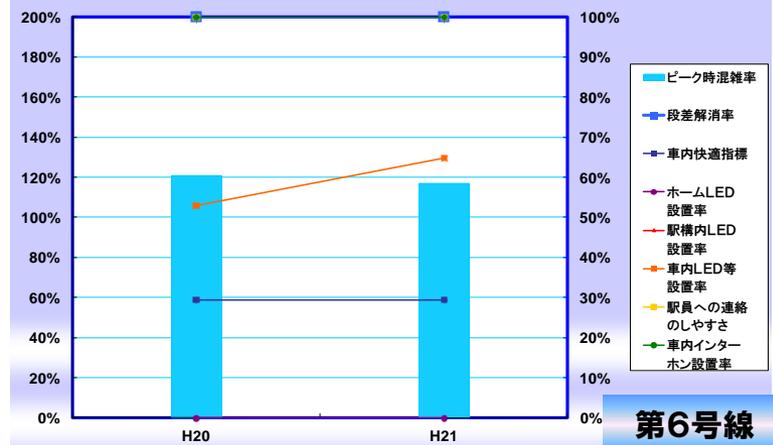
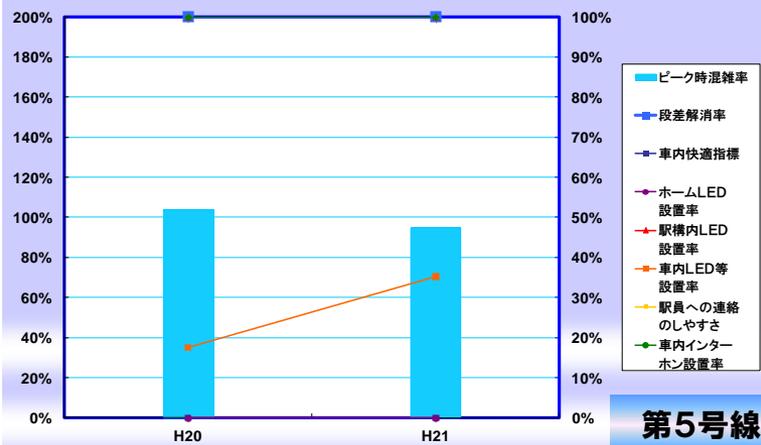
指標項目		やさしく利用できる		気持ちよく利用できる	分かりやすく利用できる			安心して利用できる	
		ピーク時混雑率	段差解消率	車内快適指標	ホームLED設置率	駅構内LED等設置率	車内LED等設置率	駅員への連絡のしやすさ	車内インターホン設置率
第1号線 (御堂筋線)	区間	梅田→淀屋橋		全			線		
	H20	149%	95.0%	43.9%	4.9%	100.0%	87.8%	100.0%	87.8%
	H21	144%	100.0%	48.8%	4.9%	100.0%	92.7%	100.0%	92.7%
第2号線 (谷町線)	区間	谷町九丁目→谷町六丁目		全			線		
	H20	118%	96.2%	2.4%	7.7%	100.0%	58.5%	100.0%	70.7%
	H21	114%	96.2%	4.9%	7.7%	100.0%	65.9%	100.0%	73.2%
第3号線 (四つ橋線)	区間	難波→四ツ橋		全			線		
	H20	102%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.9%	100.0%	100.0%
	H21	98%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	54.5%	100.0%	100.0%
第4号線 (中央線)	区間	森ノ宮→谷町四丁目		全			線		
	H20	135%	100.0%	85.0%	3.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	H21	132%	100.0%	95.0%	3.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
第5号線 (千日前線)	区間	鶴橋→谷町九丁目 (H20は難波→桜川)		全			線		
	H20	104%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	17.6%	100.0%	100.0%
	H21	95%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	35.3%	100.0%	100.0%
第6号線 (堺筋線)	区間	日本橋→長堀橋		全			線		
	H20	121%	100.0%	29.4%	0.0%	100.0%	52.9%	100.0%	100.0%
	H21	117%	100.0%	29.4%	0.0%	100.0%	64.7%	100.0%	100.0%
第7号線 (長堀鶴見緑地線)	区間	蒲生四丁目→京橋		全			線		
	H20	104%	100.0%	100.0%	9.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	H21	107%	100.0%	100.0%	9.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
第8号線 (今里筋線)	区間	鴨野→緑橋		全			線		
	H20	56%	100.0%	100.0%	28.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	H21	61%	100.0%	100.0%	28.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
南港ポートタウン線	区間	コスモスクエア→トレードセンター前		全			線		
	H20	76%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	90.0%	100.0%	100.0%
	H21	72%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	90.0%	100.0%	100.0%

<大阪市交通局からのコメント>

大阪市交通局では、ホームから地上間及び路線の交差駅における乗り換え経路でのエレベーター等によるワンルート確保や、駅ホームからの転落や列車との接触を防止するための可動式ホーム柵の設置などに積極的に取り組んできました。今後は、これまでのバリアフリー施策を充実しつつ、“子育てバリアフリー”“情報バリアフリー”“心のバリアフリー”などをテーマに“すべての人にやさしい”市営交通を目指してまいります。

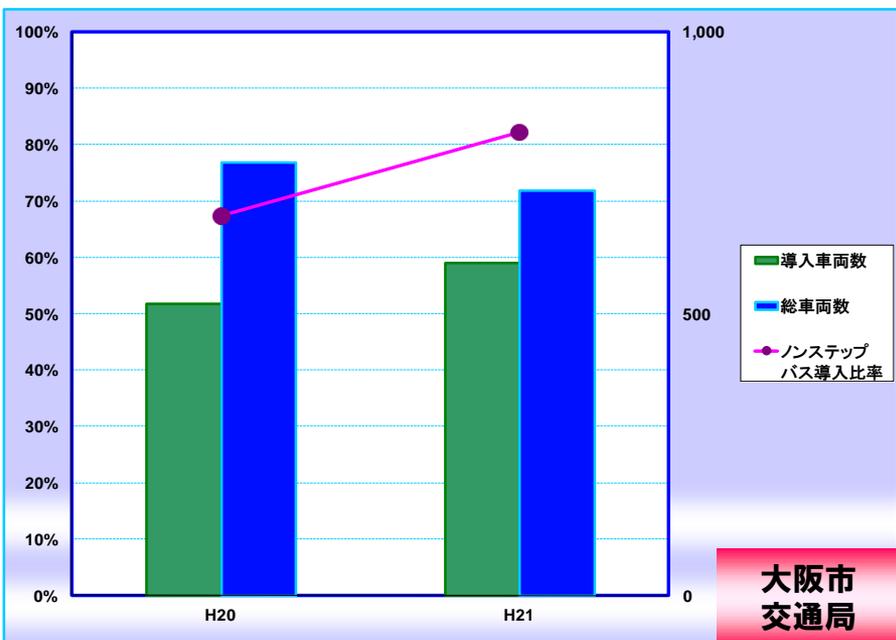
なお、車内快適指標については、全車両において車内温度を自動制御しておりますが、除湿機能については一部有していない車両もあります。また、ホームLEDについては次列車の発車時刻を表示していませんが、すべての駅において次列車の接近状況を表示しております。





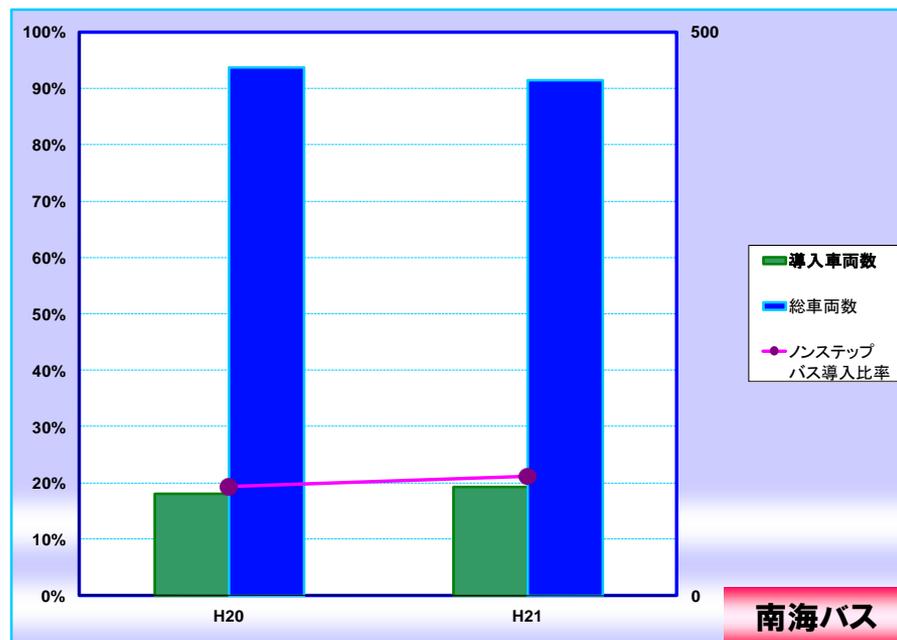
大阪市交通局

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
大阪市交通局	H20	67.4%	518	769
	H21	82.2%	591	719



南海バス

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
南海バス	H20	19.4%	91	469
	H21	21.2%	97	458



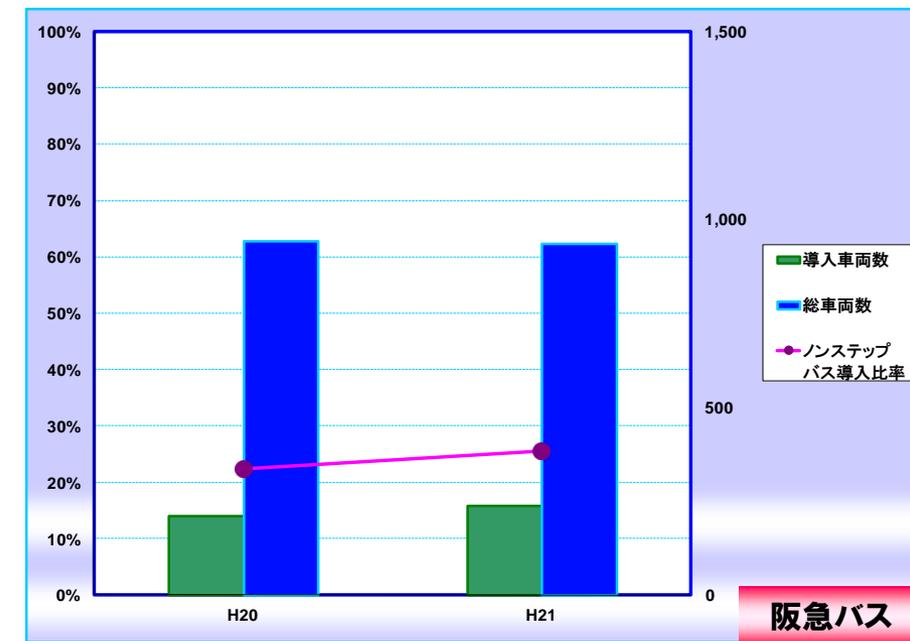
近鉄バス

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
近鉄バス	H20	14.4%	46	319
	H21	14.7%	48	326



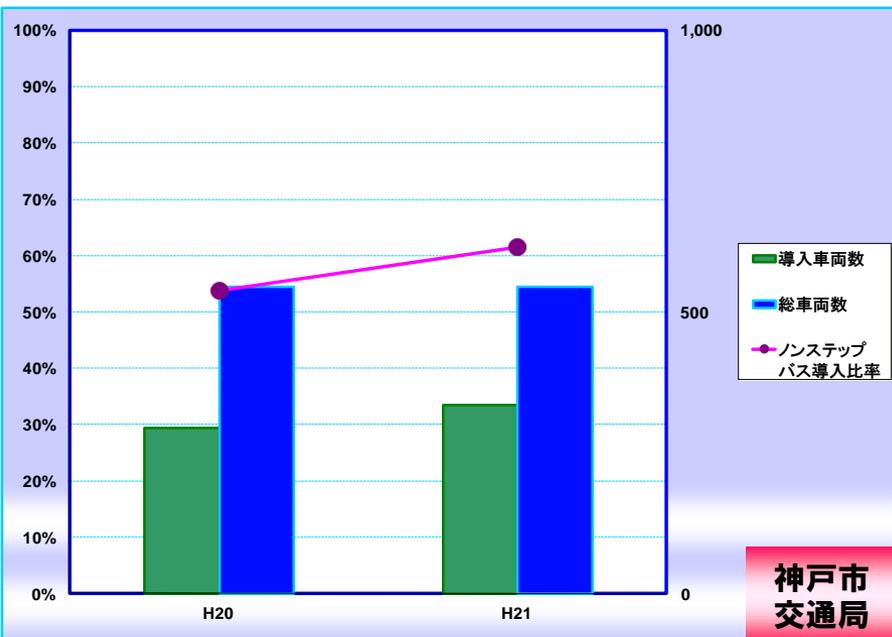
阪急バス

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
阪急バス	H20	22.4%	211	942
	H21	25.6%	239	935



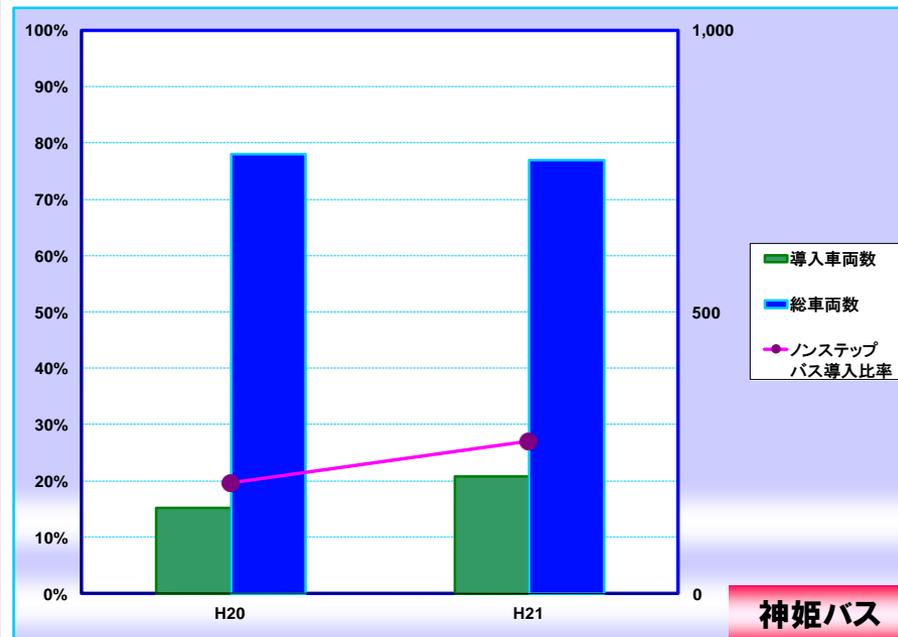
神戸市交通局

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
神戸市交通局	H20	53.8%	294	546
	H21	61.5%	336	546



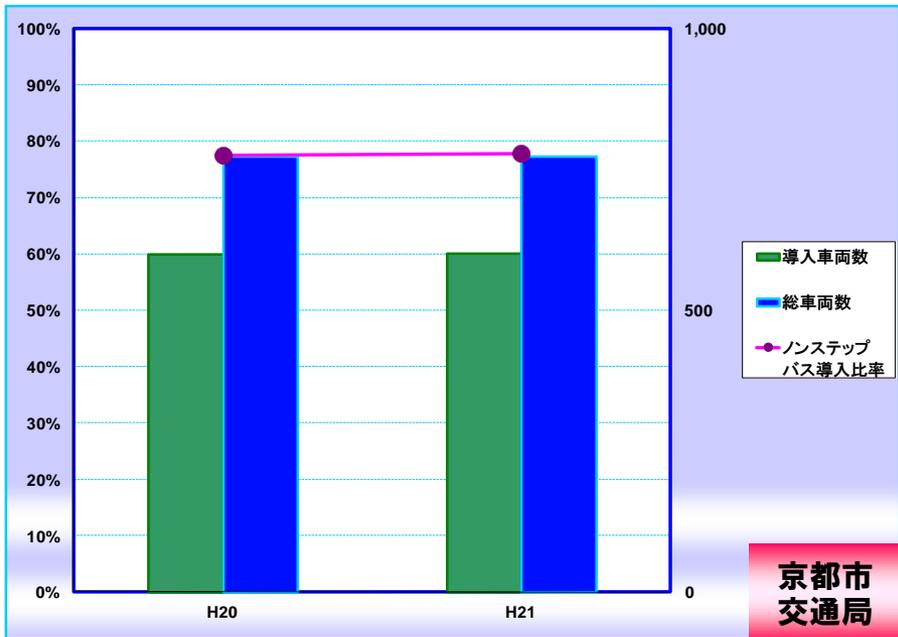
神姫バス

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
神姫バス	H20	19.6%	153	781
	H21	27.0%	208	770



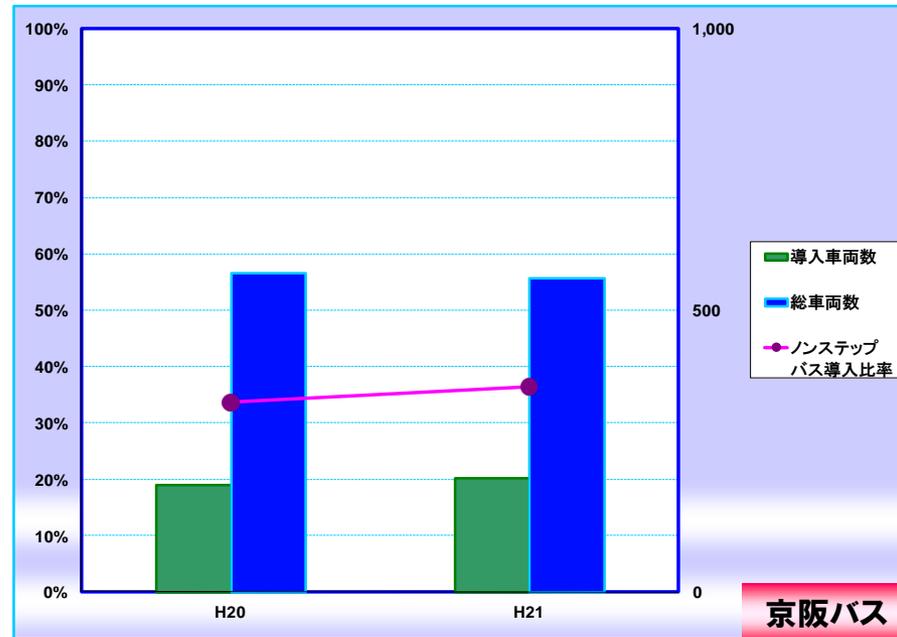
京都市交通局

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
京都市交通局	H20	77.5%	599	773
	H21	77.8%	601	773



京阪バス

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
京阪バス	H20	33.7%	191	567
	H21	36.4%	203	558



奈良交通

指標項目		やさしく利用できる（ノンステップバス導入率）		
		ノンステップバス導入比率	導入車両数	総車両数
奈良交通	H20	9.4%	61	648
	H21	9.5%	65	682

